

水泳ニツポン・ 中期計画2017-2024

(2021年度 進捗報告)



センターポールに日の丸を!



2022年6月

公益財団法人日本水泳連盟

水泳ニッポン・中期計画2017-2024 要旨

ドリームプロジェクト2020

ドリームプロジェクト2020策定
アジア選手権東京大会開催

2012 2016

水泳ニッポン・中期計画2017-2024

中期計画2017-2024策定
パンパシ選手権東京大会開催
東京五輪開催
世界選手権福岡大会開催

2017 2018 2021 2023

水泳ニッポン・新時代構想

公益財団法人日本水泳連盟創立100周年

2024

①「する」「みる」「ささえる」水泳ファミリーの拡大

- ・日本代表の強化推進による水泳人気の拡大
- ・競技者、指導者、審判、ファン、愛好者の拡大

【ポイント1】
「第2期スポーツ基本計画」に基づき策定

③組織基盤の強化

- ・幅広い分野からの有能な人材の積極的な登用
- ・若手を中心とした人材育成

②「泳げない子供・大人」を減らす環境整備

- ・地域内温水プール拠点化構想の推進
- ・安全をより重視した学校体育(水泳授業)の充実

【ポイント2】
「理念」「使命」「行動指針」を明文化

④データベースの再構築

- ・登録、エントリー、課金記録管理の改善
- ・2次利用による次世代収益基盤の確立

センターポールに日の丸を！

競技力向上に努め、センターポールに日の丸を掲げ、人々に勇気と希望を与える。



国民皆泳

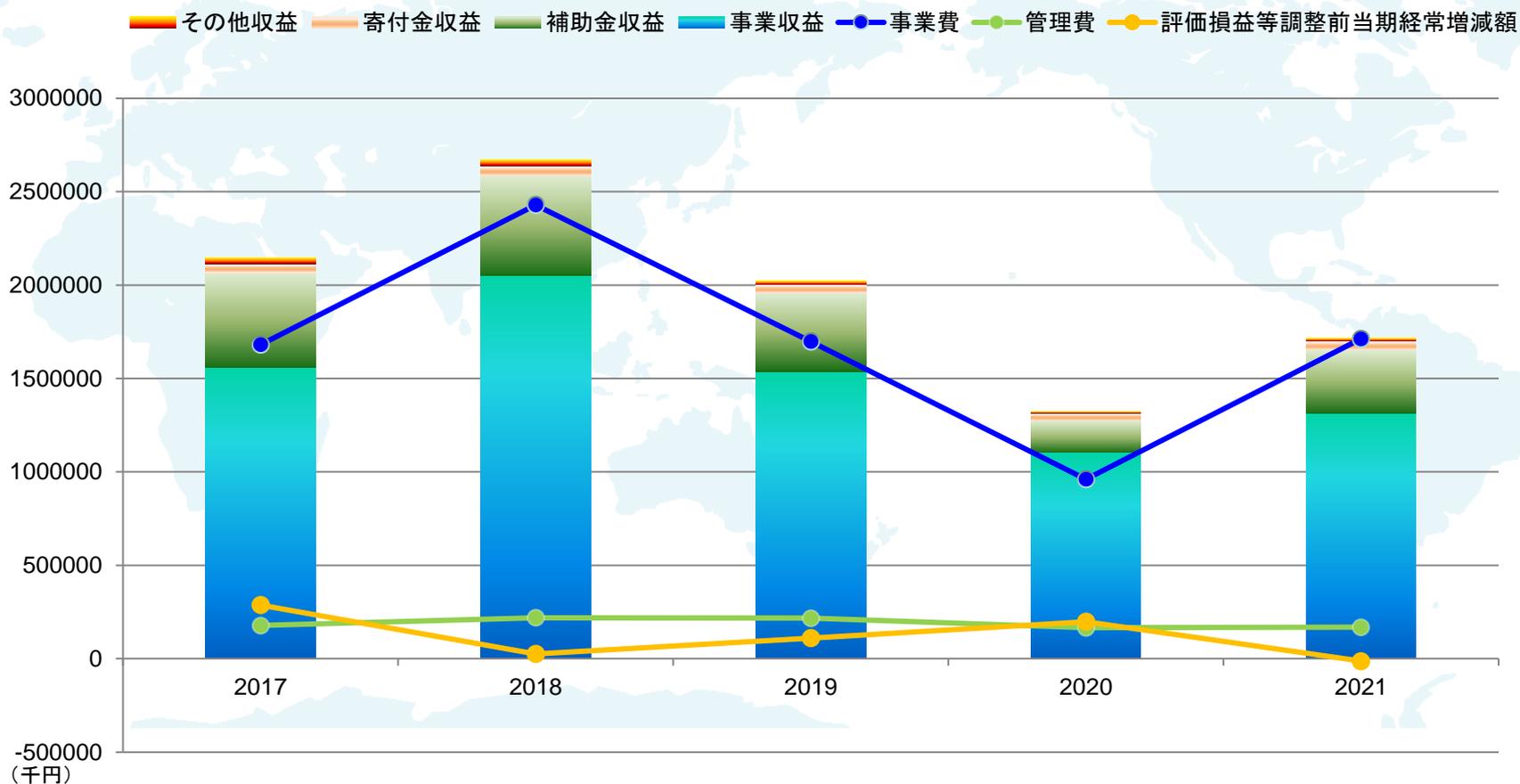
水泳の普及に努め、国民皆泳を実現し、人々の健康保持・増進と、水難事故防止に貢献する。

【ポイント3】 4戦略+8アクションプランで構成

財務状況

2021年度財務実績 (単位:百万円)

■ 事業収益 1,313	■ 補助金収益 341	■ 寄付金収益 46	■ その他収益 168	■ 収入合計 1,868
■ 事業費 1,712	■ 管理費 169	■ 支出合計 1,881	■ 評価損益等調整前当期経常増減額 -13	



【1】日本代表強化：①競泳

【戦略2017①】

年度

2021

2024

目標

- ①複数の金メダル獲得(達成)、10個以上のメダル獲得(未達成)
- ②20種目以上の入賞(未達成)

- ①金メダルを含む複数メダル獲得
- ②入賞率(対種目数)60%以上
- ③ベストタイム達成率(対人数リレー第1泳者含む)35%以上

2021年度 主要大会	金	銀	銅	総括
東京オリンピック	2	1	0	東京オリンピックでは、大橋選手が2種目で金メダルを、本多選手が銀メダルを獲得。 メダル3個、入賞数9種目に止まり、目標には届かず。



【1】日本代表強化：②飛込

【戦略2017①】

年度

2021

2024

目標

①女子高飛込メダル獲得(未達成)
②シンクロナイズド3種目入賞(女子高飛込、男子飛板飛込、女子飛板飛込)(達成)

①女子3m飛板飛込他、個人種目メダル争い
②シンクロナイズド入賞及びメダル争い

2021年度 主要大会	金	銀	銅	総括
東京オリンピック	0	0	0	東京オリンピックでは、シンクロ全4種目で入賞。
ワールドカップ兼 東京オリンピック 最終予選	0	1	0	ワールドカップ兼東京オリンピック最終予選では、全8種目11名の選手が東京オリンピックの出場権を獲得(過去最多)。



【1】日本代表強化：③水球

【戦略2017①】

年度	2021	2024
目標	予選リーグ突破～メダル獲得挑戦 (未達成)	ベスト8進出～メダル獲得

2021年度 主要大会	金	銀	銅	総括
東京オリンピック	0	0	0	東京オリンピックでは、男子が1勝を挙げるが、予選リーグ突破ならず、男子10位、女子9位。
ワールドリーグ・スーパーファイナル	0	0	0	ワールドリーグ・スーパーファイナルでは、順位決定ラウンドで男子は2勝で5位、女子は1勝で7位。



【1】日本代表強化：④AS

【戦略2017①】

年度	2021	2024
目標	デュエット、チーム 銅メダル獲得 (未達成)	メダル獲得

2021年度 主要大会	金	銀	銅	総括
東京オリンピック	0	0	0	東京オリンピックでは、デュエット、チームともウクライナの後塵を押しメダルに届かず。
ワールドシリーズ ロシア大会	1	3	0	次世代強化として、ワールドシリーズカナダ大会、アメリカ・カナダ大会では、Bチームがメダルを獲得。
ワールドシリーズ カナダ大会、 アメリカ・カナダ大会	2	4	4	

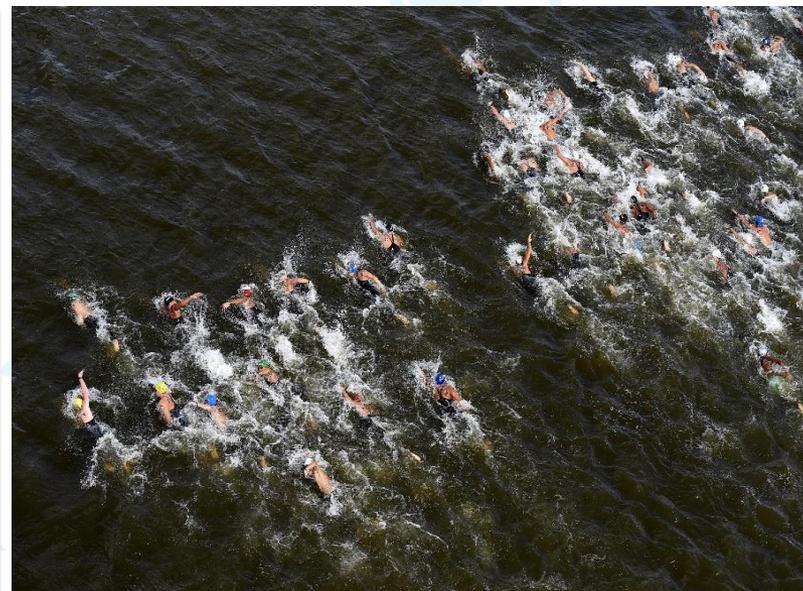


【1】日本代表強化：⑤OWS

【戦略2017①】

年度	2021	2024
目標	2大会連続8位入賞(未達成)	8位入賞

2021年度 主要大会	金	銀	銅	総括
東京オリンピック	0	0	0	東京オリンピックでは、男女ともに入賞ならず。
オリンピック 世界最終選考会	0	0	0	東京オリンピック世界最終予選では、南出選手が5位、貴田選手が10位となり、オリンピック出場権を獲得。



【2】指導者・審判

【戦略2017①】

【戦略2017②】

年度

2024

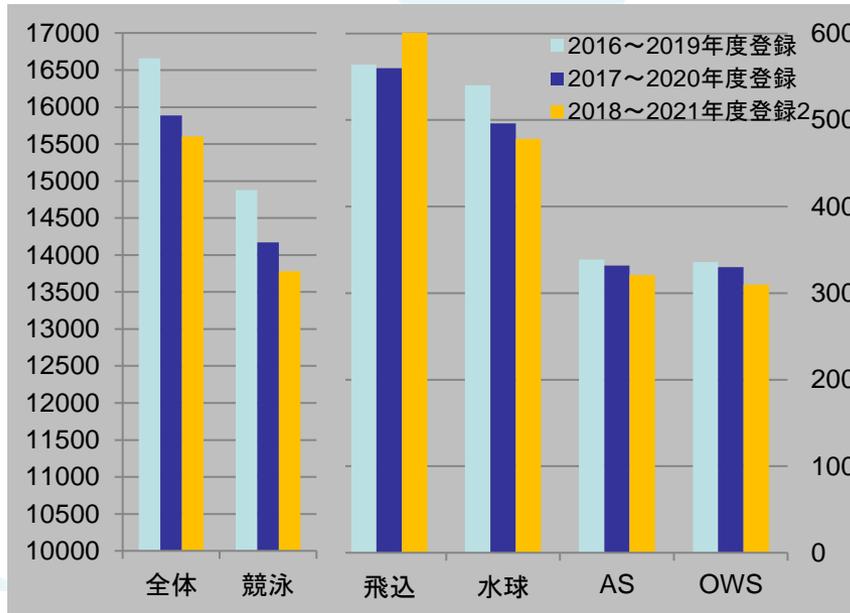
目標

- ①公認指導者：21000人
- ②公認審判員：17000人

■ 公認指導者数の推移



■ 公認審判員数の推移



(単位:人)

【3】競技会・マーケティング

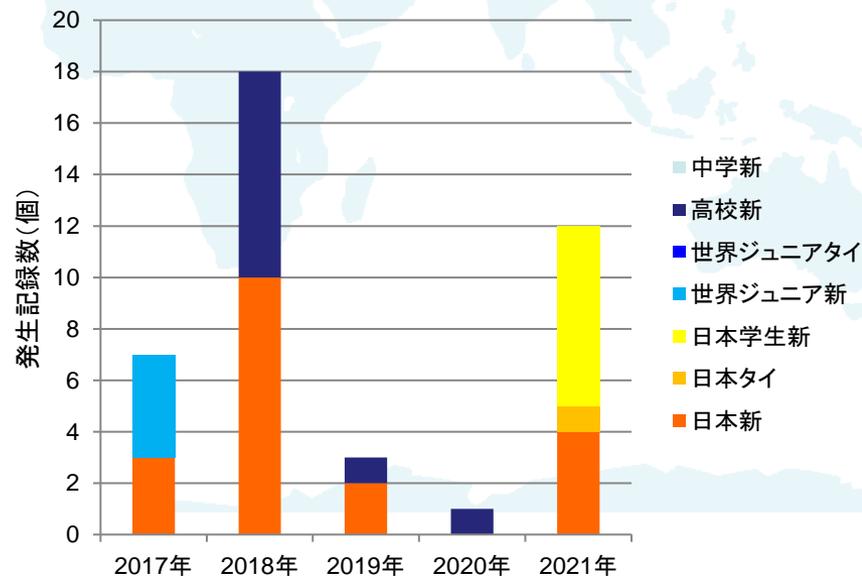
年度

2024

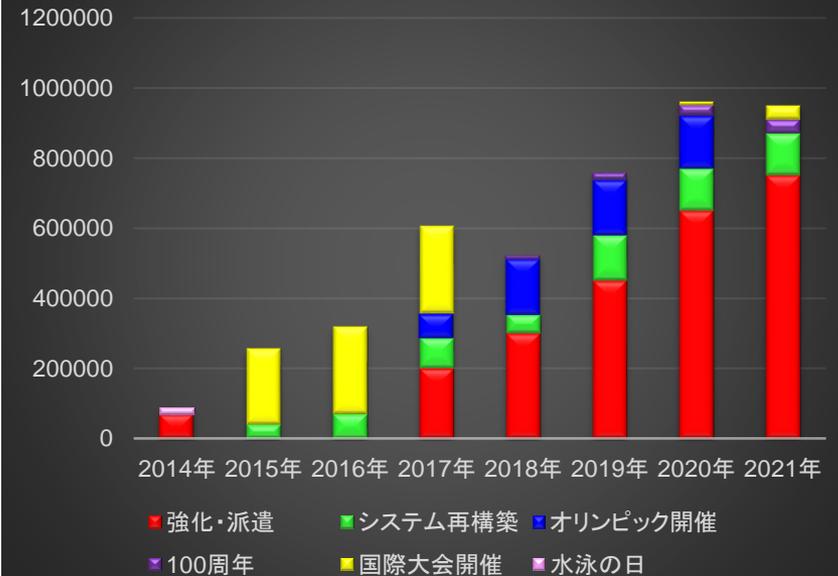
目標

- ① 競技会：国内競技会の充実
- ② マーケティング：事業の強化

競泳日本選手権における発生記録の推移



特定費用準備資金・資産取得資金の準備状況



【4】普及

【戦略2017①】

【戦略2017②】

年度

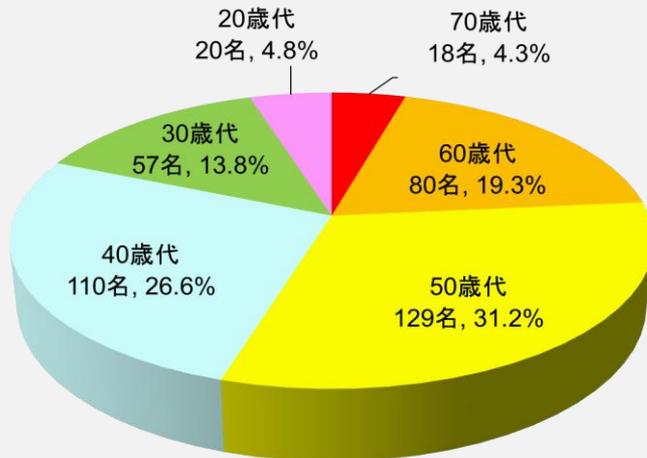
2024

目標

- ①国民皆泳の実現
- ②水泳ファミリーの拡大

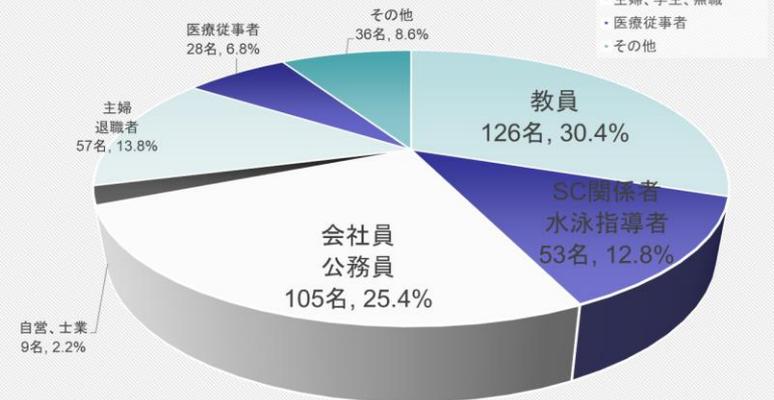
日本水泳連盟を支える水泳ファミリー(専門委員) * 2021・2022年度 日本水泳連盟 委員名簿より

専門委員(年代)



平均年齢 50.18歳

専門委員(属性)



延べ人数 414名 (男性279名、女性135名)

【5】組織基盤

【戦略2017③】

【戦略2017④】

年度

2024

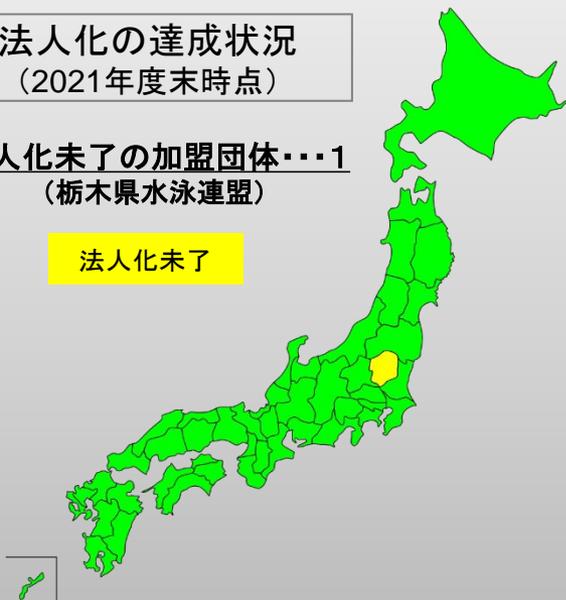
目標

- ①組織基盤の強化(全加盟団体の法人化達成)
- ②全加盟団体との理念・使命・行動指針の共有

法人化の達成状況
(2021年度末時点)

法人化未了の加盟団体・・・1
(栃木県水泳連盟)

法人化未了



スポーツ団体ガバナンスコード<中央競技団体向け>
適合性審査 審査結果「適合」 *2021年5月7日、JSPO・JOCより通知

審査所見(好事例)

審査項目
1及び2

充実した内容の中期計画が策定されており、単に策定して終わるのではなく、年度ごとに進捗報告を作成してウェブサイトで公表するなど、中期計画が形骸化しないよう、具体的な防止策がとられている。

審査項目
6

所管する全競技種目からアスリート委員会の委員が選定されており、多種目で構成される競技に係る統括団体の特性が考慮されており、性別のバランスも配慮がなされている。

審査項目
42及び43

地方組織の法人化推進のために、法人化が完了した加盟団体に対し(登記手続き等の費用補填として)、一律100万円の助成金を交付している。



センターポールに日の丸を!



公益財団法人日本水泳連盟